



令和8年度 JSKL 特別支援教育体制

令和8年度 基本的な考え方

JSKL で学ぶすべての児童・生徒に対して、わかりやすく、学びやすい環境を提供し、学力をはじめとした各自の能力の向上に努め、共生社会の形成に向けた日本人学校における「インクルーシブ教育システムの構築」を進める。また、特別な教育的ニーズのある児童・生徒の自立や社会参加に向けて、一人ひとりの特性を把握して、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善または克服するため適切な指導や、必要な支援、合理的配慮などを行う。

○ 目標

すべての児童・生徒に対する一次支援として、UDL の視点を持った学習環境を提供する。

一人ひとりの児童・生徒の実態および発達段階や特性に即し、合理的配慮や個に応じた指導によって、児童・生徒の発達を支援する。

